1. 次の反応で、マンガンと塩素の酸化数の変化を示せ.

$$2 \text{ MnO}_4^- + 10 \text{ Cl}^- + 16 \text{ H}^+ \longrightarrow 2 \text{ Mn}^{2+} + 5 \text{ Cl}_2 + 8 \text{ H}_2 \text{ Q}$$

- 2. Li⁺ イオンは He 原子よりも小さいか、それとも大きいか、その理由を述べよ. Ne, O²⁻, Mg²⁺ の大きさを比較せよ.
- **3.** 次のイオンの基底状態における電子の原子軌道配置を示せ. Br-, Se²⁻, Ca²⁺, P³⁻, Sn⁴⁺, S²⁻, Ti⁴⁺
- **4.** 基底状態で次の原子はそれぞれ何個の不対電子をもっているか. Mn, Sc, Fe, Zn
- 5. Li の第一イオン化エネルギーは $5.4\,\mathrm{eV}$ で,Cl の電子親和力は $3.61\,\mathrm{eV}$ である. 次の反応に必要なエネルギーを $k\mathrm{J}\,\mathrm{mol}^{-1}$ 単位で求めよ.

$$Li(g)+Cl(g) \longrightarrow Li^+(g)+Cl^-(g)$$

ただし、(g) は気体状態を示し、粒子間の相互作用はないものとする.

(172 kJ mol⁻¹)

- 6) 水素原子においては3s,3p,3d軌道のエネルギーはすべて同じであるのに、 **多電子原子においてはこれらの軌道のエネルギーが異なるのはなぜか**。
- 7)次の元素をイオン化エネルギーが増加する順にならべ、その理由を述べよ。 F, Na, Cs, Ne
- 8) ナトリウムとマグネシウムについて第二イオン化エネルギーをくらべたとき, どちらが大きいか。その理由を述べよ。
- 9) Mn²+ あるいは Fe³+ から 3 d 電子を取り去るのに必要なエネルギーはどちらが大きいか。その理由も述べよ。
- 10) 炭素の電子親和力は $122.5 \text{ kJ mol}^{-1}$ であるのに、周期表の隣の窒素になるとその値は -7 kJ mol^{-1} である。この違いを両元素の電子配置を考慮して説明せよ。
- 11) 水素原子は電子を失って、ふつうは H^+ イオンとして安定に存在するが、 H^- イオンとして存在する場合もある。どのようなイオン性化合物として存在するときか、電気陰性度をもとにして考えてみよ。
- 12) 周期表のある周期内において陽イオンより陰イオンの方がイオン半径が大きいのはなぜか。